



住みよい佐野市をめざして

小暮ひろし市議会報告 (第40号)

市議会議員 小暮 博志
佐野市馬門町1597
TEL・FAX (23) 8263
携 帯 090-2679-3021
<http://www.kogure-hiroshi.com>

第40号の 主な記事

- ・令和3年 第2回 定例議会(2月19日～3月15日)
- ・令和3年 第4回 定例議会(6月4日～18日)
- ・市議会議員選挙結果(4月11日)
- ・令和3年 第5回 定例議会(9月3日～27日)
- ・令和3年 第3回 臨時議会(5月12日)

● 令和3年 第2回 定例議会 (2月19日～3月15日)

第2回定例議会では、34議案が可決。その中の、令和3年度予算の一般・特別会計5件及び企業会計2件は、特別委員会にて延べ議員24人が質議し、市長に要望書を提出。又、一般質問もコロナ感染症防止のため、1人30分とし、18人が質問。(議案審議、一般質問状況は、市議会HP)

○ 令和3年度一般・特別・企業会計予算 歳出

	令和3年度	対前年比(%)	対前年差額	
一般会計 歳出(百万円)	50,120	3.2	1,570	
人件費	9,481	△ 2.3	△ 228	
物件費	6,627	4.2	267	
維持補修費	857	△ 1.6	△ 14	
扶助費	12,388	5.8	683	
補助費等(負担・交付金)	4,949	5.9	277	
普通建設事業費	3,443	△ 24.3	△ 1,103	
災害復旧事業費	388	△ 36.5	△ 223	
公債費	3,915	△ 0.7	△ 28	
貸付金・繰出金等	8,071	31.6	△ 1,938	
特別会計 歳出(百万円)	25,349	△ 0.1	△ 21	
国民健康保険(事業)	12,058	△ 1.7	△ 206	
国民健康保険(直営)	286	△ 2.7	△ 8	
介護保険(保険)	11,544	1.5	173	
後期高齢者	1,461	1.4	20	
合 計(百万円)	75,469	2.1	1,549	
水道支出(百万円)	収益的	2,147	△ 2.8	△ 61
	資本的	2,246	21.5	397
下水道支出(百万円)	収益的	4,258	6.2	248
	資本的	3,171	13.3	373

表は、令和3年度一般・特別・企業会計予算 歳出。

一般会計は、前年より15億7千万円(3.2%)増となり、合併後2番目の大きな予算。特徴及び主な事業を次に示します。

【特徴と主な事業】

(1) 令和元年東日本からの復旧・復興

- ・被災住宅や事業所等の再建に関わる利子の助成
- ・橋りょう等の災害復旧予算の確保
- ・公共下水道雨水幹線整備、市道道路冠水対策
- ・砂防施設流末排水路の整備
- ・普通河川等の改修・改良 等

(2) コロナ禍における安全・安心の確保

- ・感染予防対策として、市独自の抗原検査等の実施
- ・市有施設外での検査や消毒の助成 等

(3) 経済対策

- ・新たな業態を開拓する取り組みの支援
- ・セーフティネット対策の実施、ポストコロナに向けた事業や整備への支援 等

● 市議会議員選挙結果(4月11日)

この度、4回目の議会に送って頂き、心よりお礼を申し上げます。討議資料に示した『安全に暮らせる街づくり』、『経済の活性化』めざして一生懸命努力致します。尚、議員24人中、新たに4人の方が議員になられ、選挙の投票率は55.35%(前回:51.09%)でした。(討議資料の詳細は、小暮HP)



● 令和3年 第3回 臨時議会 (5月12日)

第3回 臨時議会では、議会構成や選任関係及び市長の専決処分事項承認等が行われました。(詳細議案は、市議会HP)

○ 議会構成

議長：山菅直己 副議長：横田 誠

総務常任委員会：◎慶野常夫 ○小森隆一

経済文教常任委員会：◎横井帝行 ○澤田裕之

議会運営委員会：◎鈴木靖宏 ○菅原 達

厚生常任委員会：◎木村久雄 ○滝田洋子

建設常任委員会：◎久保貴洋 ○神宮次秀樹

(◎:委員長 ○:副委員長)

○ 会派の構成

政友みらい：会長 小暮博志 山菅直己 川嶋嘉一 慶野常夫 会計 神宮次秀樹 萩原政夫 長浜成仁
 蒼生会(そうせいかい)：会長 飯田昌弘 高橋 功 鈴木靖宏 会計 久保貴洋 澤田裕之
 新風(しんぷう)：会長 春山敏明 顧問 田所良夫 幹事長 横田 誠 幹事 横井帝行
 公明党議員会：会長 木村久雄 菅原 達 小森隆一
 日本共産党議員団：会長 鶴見義明 滝田洋子
 志翔会(ししょうかい)：会長 金子保利 小倉健一
 会派に属さない議員：早川貴光

● 令和3年 第4回 定例議会 (6月4日～18日)

第4回定例議会では、議員案2件、報告4件及び議案12件が示させ、審議の結果、全て承認・可決されました。今議会は金子市長の初議会であり、新市長の施政方針表明と会派代表6人の質疑、及び議員19名の一般質問が行われました。(以下の詳細は、小暮HP)

【市長の施政方針】 2つの重点施策(①新型コロナウイルス感染症への対策強化、②令和元年東日本台風による被害の復旧・復興の加速化)と5つの重点テーマを明示。

【会派代表質疑(小暮)】 質疑 健康寿命の延伸の考え。答弁 健康長寿さのづくり条例を制定して推進する。

【一般質問(小暮)】 質疑 家庭内感染の一層の防止策。答弁 家庭・同居感染が30.4%あり、注意喚起を進める。

● 令和3年 第5回 定例議会 (9月3日～27日)

第5回定例議会では、24議案が可決。令和2年度決算の一般・特別会計5件及び企業会計2件は、特別委員会にて延べ議員24人が質議し、市長に要望書を提出。又、一般質問もコロナ感染症防止のため1人30分とし、議長を除く23人が質問。(決算審査要望書、小暮賛成討論、一般質問等の詳細は、小暮HP)



○ 令和2年度一般・特別・企業会計決算 歳出

	令和2年度	対前年比(%)	対前年差額	
一般会計 歳出(百万円)	64,453	29.3	14,206	
人件費	8,946	△ 3.2	△ 299	
物件費	6,490	11.5	672	
維持補修費	1,087	72.9	458	
扶助費	11,667	5.0	551	
補助費等(負担・交付金)	17,462	549.9	14,775	
普通建設事業費	4,132	△ 29.3	△ 1,715	
災害復旧事業費	1,879	84.5	861	
公債費	3,708	△ 3.4	△ 131	
貸付金・繰出金等	9,083	△ 5.8	△ 563	
特別会計 歳出(百万円)	24,809	△ 0.6	△ 139	
国民健康保険(事業)	11,860	△ 3.2	△ 389	
国民健康保険(直営)	260	3.7	9	
介護保険(保険)	11,273	1.7	185	
後期高齢者	1,417	4.1	55	
合計(百万円)	89,262	18.7	14,067	
水道支出(百万円)	収益的	2,050	△ 2.2	△ 46
	資本的	1,443	10.8	141
下水道支出(百万円)	収益的	3,836	-	-
	資本的	2,475	-	-

表は、令和2年度一般・特別・企業会計決算 歳出。

一般会計予算は、令和元年東日本台風の被害者支援や復旧・復興を最優先事項として組まれました。又、令和2年度に入りコロナ感染症が拡大し、18回の補正予算が組まれ、決算額も過去最大となる681億6千万円(過去最大決算+124億円)。

【主な事業】

- 被害者支援事業として11事業が行われました。執行額約13億円。主な事業として、被害者住宅応急修理事業、家財等購入等支援事業、普通河川等の改良事業、強い農業・担い手づくり総合支援事業、被災企業等支援事等。
- 復旧・復興事業として10事業程が行われました。執行額約14億円。主な事業関係として、市道、橋りょう、河川、農業施設、農地関係事業。
- 新型コロナウイルス感染症の予防対策として、44事業程が進められました。決算額約148億円。この中には、国が定めた1人10万円の給付金事業もあり。
- 2022年栃木国体の本市開催競技施設として、新野球場整備、陸上競技場の改修、アリーナためま改修等は約9億2千万円。葛生・常盤中学校区小中一貫校整備費は16億5千万円。

【一般質問(小暮)】 ①人口減少の中での経済の状況 ②新型コロナウイルス拡大への対応 (市議会HP)

【意見書案第1号】 (可決) コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書(小暮HP)

【陳情第1号】 (否決) 国に対し「刑事訴訟法の再審規定の改正をもとめる意見書」の提出を求める陳情